



観音水車でかまろくん



第67回定時総会



中国ブロック協議会定例総会



CONTENTS



No.117-2014

9

第67回定時総会の報告	総務部長	乗川 慎二	1
中国ブロック協議会定例総会の報告	広報部長	豊川 奎植	2
本部研修会報告	業務部理事	白石 龍二	4
	財務部長	益田 正規	5
	総務部長	乗川 慎二	6
支部総会報告	岩国支部	浦井 義明	7
	周南支部広報協力委員	林 洋子	8
	防府支部支部長	松田 光則	9
	山口支部支部長	本間 正幸	10
	萩支部副支部長	岡村 匠	11
	宇部支部理事	松村 幸雄	12
	下関支部副支部長	清水 浩二	13
杭の日「無料相談会」報告	周南支部	林 洋子	15
	防府支部	林 俊男	15
	山口支部	本間 正幸	16
	宇部支部	松村 幸雄	16
	下関支部	半野 義隆	17
山口法律関連士業ネットワーク定期大会報告	財務部長	益田 正規	18
山口法律関連士業ネットワーク「第16回一斉共同相談会」開催報告	広報部理事	三崎 友紀	19
全国一斉不動産表示登記無料相談会報告	広報部理事	周原 稔	20
法務大臣表彰を受賞して	会長	西本 聡士	21
山口県青年土地家屋調査士会の活動			
山口県青年土地家屋調査士会定時総会報告	山口支部	山根 克彦	22
九州ブロック青年土地家屋調査士会会議 長崎大会	下関支部	宮崎 敏幸	24
岡山県青年土地家屋調査士会研修会報告	宇部支部	白石 龍二	26
親睦クラブの活動			
別府シーサイドリレーマラソンに参加して	ランニング同好会	伊藤真由美	27
「馬関まつり」に参加して	まつり同好会	清水 浩二	28
会員の作るページ			
秋祭りが近づいた菅原神社	萩支部	廣石 勝	29
事務局だより			
広報部からのお知らせ			

第67回定時総会の報告

総務部長 乗川慎二

第67回山口県土地家屋調査士会の定時総会が山口地方法務局局長をはじめ多くの来賓の方々に臨席を賜り、下記のとおり開催された。

1. 日時 平成26年5月30日（金）
午前11時～
2. 場所 山口市湯田温泉三丁目5番8号
「ホテル松政」
3. 出席者 174名（会員総数232名）
本人出席 86名
委任状出席88名
4. 議案 第1号議案
 - （1）平成25年度一般会計収支
決算報告承認の件
 - （2）平成25年度特別会計収支
決算報告承認の件
上記の監査報告
 第2号議案
平成26年度事業計画(案)
審議の件
第3号議案
 - （1）平成26年度一般会計収支
予算（案）審議の件
 - （2）平成26年度特別会計収支

予算（案）審議の件
第4号議案

「山口県土地家屋調査士
会役員等選任規則」一部
改正の件

5. 議事

議長に下関支部の大田浩治会員、副議長に周南支部の林弘会員が就任し、議事の進行を行った。

全ての議案は執行部の提案通りに承認可決されたが、第4号議案の「山口県土地家屋調査士会役員等選任規則」一部改正の件については、文言、言い回し等再度執行部の中で検討する事項もあった。

会員から、誠実な業務、適正な報酬を行うように、会員の意識を高める事を業務部の事業計画の中に盛り込んでいただき、外部にもPR出来るようなことを検討していただきたいとの要望があったので、西本会長、井上副会長に回答していただいた。

以上にて第67回定時総会の報告を終了とさせていただきます。



中国ブロック 定例総会

中国ブロック協議会定例総会の報告

広報部長 豊川奎植

第57回日本土地家屋調査士会連合会中国ブロック協議会の定例総会が、下記のとおり、島根会の担当で開催されました。

山口会の参加者は役員として、西本聡士会長（中国ブロック協議会副会長）、板垣龍夫副会長（同監事）、杉山浩志相談役（同参与）、代議員として、戸倉茂雄副会長、井上哲也副会長、乗川慎二総務部長、益田正規財務部長、清水浩二業務部長、オブザーバーは、浦井義明センター長、広報部の豊川奎植です。

1. 日時 平成26年 6月27日（金）
議事・表彰式等
28日（土）
分科会・全大会

2. 場所 「ホテル一畑」松江市千鳥町30

3. 議事

- 第1号議案 平成25年度収支決算報告書
承認の件、監査報告

山口会負担分

(554,400円 @2,400×231名)

- 第2号議案 平成26年度事業計画（案）
審議の件

- 第3号議案 平成26年度収支予算（案）
審議の件

山口会負担分

(556,800円 @2,400×232名)

- 第4号議案 中国ブロック協議会会則の
一部改正の件

本協議会に理事を2名、新たに追加し、本協議会選出の連合会理事をあてる。（第5条、要約）

- 第5号議案 次期開催地決定の件

岡山会による開催を提案

なお、監査報告では、板垣副会長（中プロ監事）が監査会にて、事業運営に関して次の3点を提案、意見したことを報告しております。

- ①新人研修の科目に、測量実習を取入れているのは中プロのみであるため、研修プログラム全体を見直すこと。
- ②総会及び新人研修の事務費について、ブロックから引受け会へ、諸事情を考慮して一律金額を（一括）支給すること。
- ③ブロック役員及び連合会役員の引受けについて、引継ぎの都合上、各単位会で早めに見通しを公表すること。

以上、全ての議案が賛成多数により、承認可決されました。

また、多数のご来賓を賜る中、山口会から受賞された先生方は次のとおりです。

広島法務局局長表彰受賞者

白木 博（下関支部）規程第2条第2号

宮本 武（周南支部）規程第2条第2号

中国ブロック協議会会長表彰受賞者

松田光則（防府支部）、河内正幸（岩国支部）

松岡 博（宇部支部）、奥西貴彦（周南支部）

百田芳文（山口支部）、角田和芳（岩国支部）

日調連、林千年会長は挨拶の中で、現在、取組み中の活動についてご報告がありました。

以下のとおり、内容を抜粋しておきます。

- ・完全なオンライン申請に向け、報告的登記につき添付情報の原本提示を省略し、また、

資格者代理人以外の電子証明（住基カード等）も不要になるよう、今後、法整備されるものと思われる。

- ・境界立会における隣接所有者の探索について、市役所の把握する情報を入手できるよう、調査権などの何らかの形にするため、総務省と調整中である。
- ・また、現場への立入り権限の付与や、立会

への協力も義務化できるよう、法改正したい。

2日目の分科会では、総務部会において、乗川部長が座長を務められております。

また、島根会のお計らいにより、両日、盛会に日程を終えました。



平成26年度 本部研修会報告

第1回本部研修会報告

業務部 白石龍二

- 日時 平成26年7月12日（土）
13時30分～
- 会場 山口県労働者福祉文化中央会館
4階大会議室
- 内容 ①「土地家屋調査士国民年金について」
②「日調連特定認証局の民間移行について」
③「リーガルガーデンについて」
④「国土調査法第19条5項について」

平成26年7月12日に山口県土地家屋調査士会第1回本部研修会が開催されました。今回の研修は4部構成でした。

まずはじめに、「土地家屋調査士国民年金基金について」と題し、国民年金基金代議員の鳥取会遠藤公章副会長に国民年金基金の加入メリット等について講義して頂きました。必ずくる老後に備えて、皆さんも検討されてはいかがでしょうか。

つぎに、「日調連特定認証局の民間移行について」と題し、乗川慎二総務部長より講義して頂きました。日調連特定認証局が平成27年3月で閉局されます。それに伴い今までの電子証明書が使えなくなり、新たに電子証明書を取得しなければなりません。その手続きの方法や、切り替え方法について説明して頂きました。

つづいて、「リーガルガーデンについて」

と題し、リーガルガーデンの使い方を日本加除出版株式会社の担当者より説明して頂きました。現在山口会ではリーガルガーデンの団体契約をしています。リーガルガーデンとは、『表示に関する登記の実務』や『権利に関する登記の実務』等が電子書籍として閲覧できるWebサービスです。大変便利なサービスですので皆さん活用して下さい。

最後に、「国土調査法第19条5項について」と題し、19条5項について研修しました。最初は、19条5項（補助金制度）について簡単な説明及び申請までの流れを私白石が説明し、その後、瀬口名誉会長より、体験談を交え、手続きの方法や、注意点について講義して頂きました。実際に苦労した点や、重要なポイントを分りやすく説明して頂きました。瀬口名誉会長が昨年この補助金制度を活用された事例が、国土交通省のパンフレットに記載させています。

この19条5項の補助金制度は、「土地家屋調査士業務の新しい展開」として期待させています。新しいビジネスチャンスかもしれません。地図を備え付けるという点では、私たち土地家屋調査士が活用しなければならない補助金制度です。ぜひ皆さんこの補助金制度を活用しましょう。

最後になりましたが、講師の皆様には厚く御礼申し上げます。



『土地家屋調査士国民年金基金について』 報告

財務部長 益田正規

中国ブロック国民年金基金代議員の遠藤公章鳥取会副会長をお迎えし、「土地家屋調査士国民年金基金」について講演していただきました。

国民年金基金の仕組みや特長について、自営業者の年金は国民年金と国民年金基金の2層構造になっていること、民間商品に比べ優位性があり破綻の可能性が限りなく低いことなどの説明を受けました。次に、掛金や給付額について事例を挙げて説明され、国民年金

基金サイト内の年金額シュミレーションページにて個別の試算ができることを教えていただきました。最後に、税制の優遇措置や加入者に合ったプランを選択できる等のメリットについて説明されました。

土地家屋調査士は生涯現役が可能な職業ではありますが、できれば老後は悠々自適に過ごしたいものです。その一つの手段として土地家屋調査士年金基金をお勧めします。



本部研修会『日調連特定認証局の民間移行について』の報告

総務部長 乗川慎二

平成26年2月の定期便にてお知らせ致しましたが、オンライン申請時に使用している電子証明書の発行・管理等の業務を行っていた「日調連特定認証局」が平成27年3月で閉局される事になり、今後は民間の認定認証事業者に委託される運びとなりました。

本研修会では認証局の移行に伴う今後の手続き・スケジュール・使用方法等を日調連からの伝達研修を基に説明を行いました。

現認証局発行のICカードをお持ちの会員

には、新認証局から電子証明書を発行するための申込書が、日調連から平成26年8月に順次、事前に送付されますので早めの返送をお願いします。（詳細については会報、日調連HP等でお知らせする事になっています。）

新しい電子証明書を入手することは、私たちの為だけではなく、我々の依頼者、お客様の為にもなすべき事と考えますので、新認証局への円滑な移行に会員皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。



平成26年度 支部総会報告

岩国支部定時総会報告

支部会員 浦井義明

平成26年度の岩国支部定時総会は、4月25日（金）午後1時30分から午後8時30分まで、岩国市麻里布町 岩国市福社会館で、会員数39名のうち31名の出席（うち委任状出席15名）で行われた。

定時総会議事

過年度の事業報告と収支決算書承認、平成26年度の事業計画と収支予算案承認、役員改選、その他日常業務における諸問題の検討、と1号～6号議案まで報告、協議、承認された。

支部会員の移動状況のなかで、支部会員39名中31名が60歳以上であり、50歳以下は2名である。なかでも最近平成18年と平成20年に入会した会員が退会したことは、土地家屋調査士を取り巻く社会環境状況を反映させている。

事業報告のなかで、表示登記の日を含め総計14回の無料登記相談を行ったこと。3回の支部研修会を行ったことは出席会員から評価された。なかでも主に「筆界」についての研修会は、今後も継続的に開催するよう声が多かった。

本年度の事業計画、予算について、当初、執行部から会務負担軽減等を理由に、研修会の回数削減の提案があったが、支部会員が総力を挙げて役割分担、支援協力するという提案があり、本年度の研修会は従来どおり、3回行うこととした。

日常業務における諸問題の検討

標記について以下の討論、協議した。

- ①登記簿コンピュータ化に伴う、発行されている地図情報の不適正な表示についての是正要望
- ②官公署が行っている嘱託登記の現状と、代位権越権行使の現状と是正方法について
- ③報酬規定の撤廃、少子高齢化、団塊世代の高齢化に伴う、調査士をとりまく状況と倫理感について

支部研修会

「野外活動における健康管理」（熱中症、ダニ媒介性疾患）と題して、岩国健康福祉センター保健師の和田奈都美氏を講師にお迎えし、支部研修会を行った。

1. 熱中症の発生状況、予防、応急措置について
2. ダニ媒介性疾患とは？、発生状況、予防について

いずれの内容についても、出席者の8割が60歳以上の団塊世代にとって、業務を超えて年代として痛切に受け止めた。また日常業務並びに生活においても、気が付かないことであった、意外な講義内容であった。

延長研修会

当初の予定では時間が足らず、支部総会での議事、支部研修会での討議内容、調査士業務をとりまく今後の展開予想をふくめて、深夜まで延長討議、研修した。

周南支部定時総会報告

広報協力委員 林 洋子

周南支部の定時総会が、平成26年5月13日（火）午後4時30分より、周南市のザ・グラマシーにおいて、支部会員40名の内、本人出席28名、委任状出席10名により開催しました。

林弘支部長の挨拶、表彰式が行われ、来賓の紹介の後、周南支局長岡村邦子様、会長西本聡士様、政治連盟会長三好一敏様代理乗川良介様より順次祝辞をいただきました。

総会は、下記議案が原案通り満場一致で承認可決されました。

第1号議案 平成25年度事業並びに収支決算報告及び承認の件

第2号議案 平成26年度事業並びに収支予算決定の件

第3号議案 役員推薦委員任期満了につき改選の件

第4号議案 支部役員推薦委員任期満了につき改選の件

引き続き、新入会者 重田正将会員の自己紹介が行われ、若い方の意欲あふれる挨拶に感銘いたしました。今後一層のご活躍をお祈りいたします。

総会終了後、司法書士会周南支部との合同懇親会が盛会に行われ、司調の交流を深めることができたと思います。



防府支部定時総会報告

防府支部長 松田光則

防府支部では、4月26日（土）午後6時より「割烹なか谷」において、西本会長を来賓にお迎えして定時総会を開催しました。支部会員数13名のうち、12名の出席でした。

会長は祝辞を述べられた後、会務の近況報告と互助会、会館の土地賃料問題についても話をされました。任期中の進展と解決を願っております。

防府支部は次期支部長も内定しています。今年の研修会は、9月6日（土）の予定です。初心に返り、懸案でありました世界測地系による、境界復元の手順と注意点について、岩国支部より講師兼アドバイザーを招き、叱咤激励を頂こうと計画しています。知識と技術は勿論のこと、調査士に必要な人としての力

の話にも期待しています。支部企画委員の御協力をお願いします。議事は滞りなく承認されました。役員推薦委員の選出で、本会現監事の林会員をあげたのですが、兼任禁止規定があるのではという意見があり、本会で調べてもらいました。禁止規定はなかったのですが、立場上の考慮をして、阿部会員に役員推薦委員になってもらう事を、総会後の書面決議で承認して頂きました。

懇親会では、食事をして、酒を飲みながら、近況や健康の話が進んでいました。親の介護や年金といった、直面している話が増えました。西本会長は懇親会の終わり頃、JRで一人寂しく帰られました。

山口支部定時総会報告

山口支部長 本間正幸

平成26年5月16日（金） 15時00分 土地家屋調査士会館 3階会議室にて山口支部定時総会を行いました。

来賓として、山口地方法務局 主席登記官 庄司健人 様 山口県土地家屋調査士会 会長 西本 聡士 様 山口県土地家屋調査士会政治連盟 副会長 永田一義 様 御出席いただきました。

来賓挨拶のあと、新入会員の紹介があり、梶山実会員が自己紹介をしました。

来賓退場のあと、議長選出の上、出席報告があり、会員総数32名のうち、本人出席19名 委任状出席 6名でした。

本総会が成立する宣言があり、第1号議案 平成25年度事業報告並びに収支決算監査報告及び承認の件について、議長上程。

執行部は昨年親睦旅行を山口支部が引き受け、阿東地区の災害箇所を通りながら、船方農場（バーベキュー）、リンゴ狩り、長門峡散策を行ったことを説明し、拍手多数につき可決されました。

第2号議案 平成26年度事業計画（案）並びに収支予算（案）の承認の件議長上程。

執行部説明の上、拍手多数につき可決されました。

第3号議案 山口県土地家屋調査士会役員推薦委員及び予備推薦委員選任の件にて議長上程、執行部は、推薦委員を山根克彦 会員 予備推薦委員を永田一義 会員を選任しました。

拍手多数により可決され、無事議案は終了しました。

議長退席後、閉会の言葉を宣言し、事務連絡として、街区基準点の使用報告を藤野会員よりしてもらいました。内容は、1年間で34件有り、報告者は、4名でした。意見として、他支部が山口市で街区基準点を利用した場合、報告しているのか、また、そういうことを知っているのか疑問であるとのことで、自主支部長会でとりあげてもらいたいということでした。

以上

萩支部定時総会報告

副支部長 岡村 匠

平成26年5月23日（金）午後4時30分より、「萩本陣」において支部会員15名のうち13名が出席して支部総会を開催しました。

伊藤正典支部長の挨拶が行われ、来賓として井上哲也副会長より祝辞をいただきました。

宇部支部からこの度萩支部に入会された吉岡英治会員の自己紹介の後、総会の議事に入りました。

第1号議案 平成25年度事業報告、収支決算報告承認の件

第2号議案 平成26年度事業計画案、収支予算案承認の件

第3号議案 役員推薦委員、予備役員推薦委員の選出

上記議案について、その可否を諮ったところ、出席者全員が賛成し、可決承認しました。

総会終了後、司法書士会萩支部との合同懇親会を開催し盛会のうちに終了しました。



宇部支部定時総会報告

理事 松村幸雄

日 時 平成26年 5月16日（金）
午後5時00分 開会

場 所 宇部市相生町8番1号
宇部興産ビル会議室
3階 301号室

出席者 会員数38名、本人出席20名、
委任状11名

議 案

第1号議案	平成25年度事業報告並び に収支決算報告の件（監 査報告）
第2号議案	平成26年度事業計画案並 びに収支予算案審議議決 の件
第3号議案	役員推薦規定の件
第4号議案	役員追加の件
第5号議案	本会役員推薦委員選出の 件

上記日時・場所において、山口地方法務局
宇部市局大田嘉勝支局長の来賓を招いて、平
成26年度第67回宇部支部定時総会を行った。

今回は27年度の役員改選に向けて役員推薦
規定を設定し、役員推薦委員に水津久太郎会
員にお願いすることになった。

執行部より支部役員の不足により業務の執
行に支障を来たすことを理由に久保真珠美会
員に理事兼企画委員をお願いすることになっ
た。

平成26年度の事業計画では、前年度と同様、
「表示登記の日」及び「杭の日」の無料相談
会の開催をすることとなった。

全ての議案は承認され、平成26年度第67回
宇部支部定時総会は終了した。

その後、懇親会が、盛大に行われた。



下関支部定時総会報告

副支部長 清水浩二

平成26年5月10日（土）午後3時より、下関市赤間町の東京第一ホテル下関にて本年の下関支部定時総会が開催されました。大田浩治支部長の挨拶に始まり、瀬口名誉会長よりご挨拶をいただいた後、本部理事の竹下会員が議長に選任されて議事に入りました。

議事の内容については以下のとおりです。

- 第1号議案 平成25年度事業報告・収支決算報告承認の件
- 第2号議案 下関支部規則（別紙 支部会費に関する規則）改正の件
- 第3号議案 平成26年度事業計画案・収支予算案承認の件
- 第4号議案 役員選任委員任期満了による改選の件
- 第5号議案 役員推薦委員選任の件

第2号議案の下関支部規則改正の件の説明では、大田支部長から、年々繰越金が増加しており、徴収を見合わせている支部会費の再開の必要性の説明があり、満場一致で月額500円の支部会費の徴収再開が決定しました。次いで第3号議案では、支部会費を徴収した金額が盛り込まれた予算計画が発表され、承認されました。

第4号・5号議案では、役員選任委員任期満了による改選及び役員推薦委員選任の議事が行われ、下野洋二会員・打越充浩会員・宮崎幸三会員の3名、打越充浩委員・宮崎幸三予備委員がそれぞれ再任されました。

会長挨拶では、代理出席の瀬口名誉会長から当支部から選出されている本会役員へのお

礼、認定土地家屋調査士特別研修に当支部から受講された会員へのお礼が述べられました。

午後5時から、本会の瀬口名誉会長をはじめ、中村和彦山口地方法務局下関支局長、中尾友昭下関市長、渡邊一正山口県司法書士会副会長ほか、関係団体の下関支部長様ら来賓をお迎えして山口県司法書士会下関支部との合同支部総会が開かれました。

来賓祝辞では、中村支局長よりオンライン申請の申請率の状況が話され、県内の申請率が全国でも高い水準で維持されている事のお礼の言葉が述べられました。しかし、運用開始時に掲げられたオンライン申請率にはまだまだ及びませんので、今後もオンライン申請を普及する必要がある事を再認識致しました。

午後6時から開かれた司調合同の懇親会では、司法書士会下関支部の島谷支部長が総会の謝辞を述べられ、懇親会が始まりました。1時間半あまりにわたって和やかな歓談、盛会のうちに終了しました。

簡単ではございますが、以上で平成26年の支部定時総会の報告と致します。



「杭の日」 無料相談会の報告

「杭の日」 無料相談会 開催場所・件数

日時	場所	相談件数
9月1日(月) 10:00～15:00	山口地方法務局周南支局 3階会議室 周南市周陽2丁目8-33	13
8月31日(日) 9:30～15:30	サンライフ防府 2階 防府市八王子二丁目8番9号	5
9月1日(月) 9:15～15:00	山口県土地家屋調査士会館 玄関ロビー 山口市惣太夫町2番2号	8
8月31日(日) 10:00～15:00	フジグラン宇部 1階 衣料館そば 宇部市明神町三丁目1番1号	5
9月1日(月) 9:00～15:00	下関市役所 1階ロビー 下関市南部町1番1号	3
合計		34



周南会場

広報協力委員 林 洋子

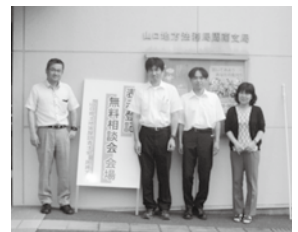
1. 日 時 平成26年9月1日（月）
午前10時から午後3時
2. 場 所 山口地方法務局周南支局
3階会議室
3. 相 談 者 16名
4. 相談内容

相談件数は13件でした。内容としては、土地の境界をはっきりしたいというものが、ほとんどでした。中でも8月に広島県でおきた土砂災害を身近に思われ、自分の土地の境界がいざという時に、復元できるかという疑問から相談に来られた方がおられました。また、災害対策として擁壁の耐震度についての質問をされた方もおられました。境界確認を行いたいのだが、近くまで地籍調査が行われていると聞き、待ったほうが良いのかという質問もありました。他には分筆した土地の抵当権

抹消について、不動産の売買について等、多岐にわたった質問もありました。

今日の相談会は、広報を見て来られた方が大半で、午前中にたくさんの方が来られたため、定刻よりも少し早く始めても、少し待っていただくような盛況ぶりでした。

何れのケースでも、境界について悩みを持っておられる方が意外に多く、私たち土地家屋調査士がどこまでお手伝いできるのかを考えさせられた一日でした。



防府会場

防府支部 林 俊男

- 日 時：平成26年8月31日（日）
午前9時30分～午後3時30分
- 会 場：サンライフ防府2階
(ゆめタウン防府前)
- 相 談 員：午前5名 午後5名
- 相談件数：午前3件 午後2件

本年は天候不順な日々が続き、相談会当日の天気が心配されたのですが、幸い相談会当日は好天に恵まれ、来訪された相談者も昨年より増の5名を数え、5件の相談に対応しました。

●相談内容

・境界関係、未登記建物の登記、堤防敷の一部となっている未利用土地の管理、筆界特定の件

防府支部が行う年2回の相談会も、会員および市民の方々に定着したのではと、相談員が感じたものです。



山口会場

山口支部長 本間正幸

平成26年9月1日（月）土地家屋調査士会館1階ロビーにて、無料相談を開催しました。

相談員は、私と、山口支部、藤野会員が受け持ちました。

時間は、午前9時15分から、午後3時までです。

相談件数は、8件でした。

相談内容は、土地の境界について、建物の増築後について、でした。

みんな満足して帰られました。 以上。



宇部会場

理事 松村幸雄

日 時：平成26年8月31日（日）

午前10時～午後3時

場 所：フジグラン宇部

相談員：午前3名、午後3名

相談者：5名

宇部支部では、今回は8月31日に杭の日の無料相談会を開いた。会場はフジグラン宇部1階の西側会談昇降口付近のスペースで、相談員は午前3名、午後3名、計6名で行った。今回は日曜日ということもあってフジグラン内の人通りはいつもより多く感じられた。

今回は午前3名、午後3名の相談員を配し無料相談会を行ったが、結果としては、午前0名、午後5名の合計5名の相談者があり、相談内容は土地または建物等に関する事であった。相談の内容としては、境界関係、所有権の調査方法、建物の所在地番、土地の位置、

相続関係であった。すべての案件に回答し、納得されるか、満足して帰られたようだった。

広告方法としては、市町村の広報に掲載及びラジオでの宣伝をしていたが、宣伝効果が上がったのか、市町村の広報を見て相談に来られた方が2名、ラジオの宣伝を聞いてこられた方が1名、偶然来られた方が2名であった。市町村の広報に掲載を見て来た方又はラジオでの宣伝を聞いて来た方は、事前に相談に関連する資料を持ってこられており、相談員は相談内容の理解は助かり、相談者もよく納得されたのではないと思われる。

これまでは、相談者は年配の方が多かったが、今回は若い方も相談に来られた。また、土地及び建物の不動産の状況がどうなっているのかわからないというものが多く、特に相続をする側ではなく、相続を受ける側の相談が多かったように思われる。



下関会場

下関支部 半野義隆

日 時 平成26年 9 月 1 日（月）
午前 9 時から午後 3 時まで
場 所 下関市役所 1 階ロビー
相談員 午前 2 名 午後 2 名
相談者 午前 2 名 午後 1 名

9 月 1 日（月）に毎年の恒例となっている「杭の日」の無料相談会を下関市役所の 1 階ロビーにて行いました。

結果から申しますと午前中に境界確認に関する相談が 2 件、午後から境界及び登記（合筆）に関する相談が 1 件ありました。件数的には少ないと思いますが、内容としては境界標、表示登記及び土地家屋調査士業務に関するものであり少しでも市民の方々のお役に立ち又、土地家屋調査士の仕事に関して知っていただけたのではないかと思います。

この度の P R 活動については、従来通りの

市報「しものせき」への掲載の他に身近なメディアでもあるカモン FM での広告も取り入れました。直接的な P R 効果（相談者数）には伴っていない結果となりましたが新しい方法を模索し、実行していくことがこれからの検討課題であると思います。

個人的な感想としては境界、表示登記などの土地家屋調査士業務だけの P R 活動に留まらず、他の士業と協同及び連携して無料相談会を行い、相談の間口を広げて全体の中での役割を再度、検討及び P R することも必要かと思いました。

この様な無料相談会を定期的に継続して行い、市民の方々にとって境界及び表示登記に関する悩みを解決できる一助になればと思いつつ、簡単ではありますが「杭の日」無料相談会の報告とさせていただきます。



山口法律関連士業ネットワーク

定期大会報告

財務部長 益田正規

1. 日 時 平成26年7月23日（水）
午後3時30分 開会
2. 場 所 ホテルかめ福（山口市）
3. 出席者 定期大会 56名
講演会 74名
懇親会 75名
4. 議 事（当番会 山口県司法書士会）
 - ①平成25年度事業報告及び決算報告
 - ②平成25年度監査報告
 - ③平成26年度事業計画及び収支予算書報告

講演会 演題「災害時における法律専門家の役割について」

講師 山口大学大学院理工学研究所
教授 三 浦 房 紀 氏

藤井彰山口県司法書士会会長より、士業ネットワーク設立の経緯や意義について説明があり、大規模災害時に相談会業務を開催する等、市民に必要とされる士業であり続けるために、法律関連士業ネットワークの活動を活発化させていきたいとの挨拶があった。

また、同会長は今年度の事業計画において、須佐地区及び阿東地区において山口県と締結した災害協定に基づき相談会の開催予定があることを報告した。定期大会において、上記議事が報告、承認され、大会終了後に講演会が開催された。

講演会は主に震災に関するテーマで構成されており、「皆さんが生きているうちに南海トラフ巨大地震は必ず起こる、その時に日本を救うのが山口県である」との興味深い言葉

から講演が始まりました。「東日本大震災の教訓」として、過去の経験に頼らない、想定を超えることも考える、地道な努力（構造物の耐震化、防災教育等）は効果がある、生活を守るにはハードが必須などがあり、「これから起こる災害」として、今後山口県に影響するであろう巨大地震やそれに伴う津波予測について説明があり、なかでも興味深かったのは、山口県への最高津波水位の到達が南海トラフ巨大地震発生から4時間～6時間後であるということであった。また、近年の局所的な豪雨にも対応しなければならないとの内容であった。「災害の基本事項」として地震や津波の規模等についての説明があり、「法律専門家の役割」として、まずは自分自身が被災しないこと（防災力を身につける）、そして時間経過とともに必要となるであろう被災者の相談・支援活動に備えることが重要な役割であるとの内容であった。講演を締めくくるにあたり「人間は戦争と災害で死んではいけない」という三浦教授の言葉が印象に残りました。

災害はいつどこで起こるかわからないが、私たちは防災について日々の生活の中で少しでも意識しておくことが必要であることを実感しました。



山口法律関連士業ネットワーク 「第16回一斉共同相談会」開催報告

広報部理事 三崎友紀

平成26年7月26日（土）、山口市阿東地域交流センターにて一斉相談会が開催され、当会から山根克彦会員（山口支部）、本会から私、三崎の2名が参加しました。

今回の一斉相談会に関しては、昨年7月28日に発生した「山口県・島根県豪雨災害」に関する相談会を目的として開催しました。

山口市阿東総合支所及び萩市須佐・田万川総合支所のご協力によりチラシを全戸配布し、阿東地区は面談による相談、須佐・田万川・弥富地区はフリーダイヤルによる電話相談を受付ましたが、豪雨災害に関連する相談は無く、調査士業務に関しては0件でした。

告知方法など反省点は多々あり、次年度への課題となりました。

相談内容等一覧

	面談による相談 3件			電話による相談 8件		
	相談員	相談内容	相談者の居住地域	相談員	相談内容	相談者の居住地域
10:00	① 弁護士	交通事故	阿東地区	① 司法書士	親が死亡した場合の預金	山口市内
	② 司法書士	相続外	阿東地区	② 司法書士	遺産相続及び遺言書	下松市
				③ 司法書士	相続登記・相続税・報酬	山口市内
				④ 弁護士	賃貸借問題	周防大島町
11:00	③ 司法書士	相続	阿東地区			
12:00				⑤ 弁護士	住宅ローン・債務整理・生活保護	下松市
13:00				⑥ 司法書士	相続登記報酬	山口市
14:00				⑦ 弁護士	土地の所有権移転登記	阿武郡
15:00				⑧ 司法書士	貸金返還請求	下松市



『第5回 全国一斉不動産表示登記無料相談会報告』

広報部理事 周原 稔

開催日時 平成26年7月31日（木）
 午前10時 ～ 午後4時
 会場 山口県土地家屋調査士会館
 相談件数 3件
 相談内容 ① 建物滅失登記及び未登記建物の処遇についての相談
 ② 境界確定についての相談
 ③ 境界トラブルについての相談

上記相談会は7月31日の「土地家屋調査士の日」に全国の土地家屋調査士会にて行われました。去年は「Yahoo!」において広報する方法にて事前告知し、電話相談・来場相談両方での対応でしたが、今年は、各法務局各自治体等を主体にチラシを配布する方法にて基本的に来場相談として開催されました。

山口会においては、相談員として広報部より豊川部長、三崎部員と私が担当し、山口地方法務局より宇野秀穂統括登記官の派遣をい

ただきました。

来場者の中には、周南市、下関市など遠方からの相談者もあり、色々質問される中我々相談員も解決の糸口となるべく、真剣に相談を受け、相談者全員満足して帰途されました事をご報告致します。

相談件数としては午前1件、午後2件ではありましたが、いずれの相談内容も不動産の表示に関する相談にて、内容の濃いものでした。

来年以降においても『全国一斉不動産表示登記無料相談会』は継続しますが、去年・今年の反省を踏まえ、相談者数の掘起こし活動として、私個人の意見としては、「表示登記の日」・「杭の日」と同様に山口県下7支部において、地元広報誌等への掲載等をお願いすることを所属の広報部に具申し、理事会等の場で提案していきたいと思います。



法務大臣表彰を受賞して

山口県土地家屋調査士会会長 西本聡士

先般の第74回土地家屋調査士会連合会総会において、多年にわたり法務行政の運営に携わった功績に対し、法務大臣表彰を受賞しました。ひとえに先輩の方々のご指導と、会員の方々が私を支えていただいたからこそ、深く感謝し、お礼を申し上げます。

振り返りますと、私は1977年、昭和52年開業ですので調査士会に入会して38年目を迎えます。本部理事として初めて業務部員を務めたのが平成3年ですので、20年以上何等かの形で会務に携わっていた事となります。

確定した筆界には永久標識を埋設しようという「境界標設置キャンペーン」に始まって、中国ブロック5単位会で最初に統一した事務取扱要領の作成の際も広島まで出向いて協議に加わりました。最近では会の業務執行はそれぞれの部の担当副会長・常任理事の方々にお任せしているのですが、長年業務部を主に担当していたせいかもしれませんが、登記部門との協議会だけは昔の議事録・資料を抱え、積極的に参加をして発言をしてしまいます。毎年同じ発言をしているようにも思えるのですが、嘱託登記における代位権の範囲、地積測量図の作成者に係るスタンスはずっと変わらないでしょうね。

私は最近自分の属している奉仕団体で話を

する機会があり、職業分類である土地家屋調査士の仕事の紹介をしています。「私の仕事は国民の不動産にかかる取引の安全をはかる仕事です。明日、全国の17,000人あまりの土地家屋調査士が突然いなくなったらどうなりますか?」と問いかけます。

300㎡の土地の売買で、買主にこの土地の面積は300㎡で間違いありませんと証明し、法律上登記簿に反映できる職能は土地家屋調査士にしか許されておりません。法務局に提出する地積測量図の作成は土地家屋調査士が行います。今日の不動産の権利の明確化は、我々の手に委ねられていますと申しても過言ではないと考えています。「もし明日我々が居なくなったら明日の不動産取引は大混乱に陥ります。」と話を締めくくります。

そんな天職と言える土地家屋調査士業務に誇りを持ち、今後も生ある限り業務に励みたいと考えています。

最後に凡人の小さな夢を語ります。

我が家の客間の壁に法務大臣の表彰状が一枚増えました。あと何十年かして子供が一枚、そして孫が一枚……。一枚は文部科学大臣かもしれませんが、そんな家系を私は夢見ます。



山口青調会の活動

第5回 山口県青年土地家屋調査士会 定時総会の報告

山口青調会 山根克彦

日 時：平成26年5月30日（金）

午後5時開会

場 所：ホテル松政 2階 芙蓉の間

出席者：24名（正会員総数 27名）

議 事：第1号議案 平成25年度事業報告・
収支決算報告承認の件

第2号議案 平成26年度事業計画
案・収支予算案承認の
件

第3号議案 任期満了による役員改
選の件

上記の日程で第5回山口県青年土地家屋調査士会定時総会が開催されました。大來博康青調会会長の挨拶に始まり、ご来賓の西本聡士調査士会会長よりご祝辞を頂いた後、議事に入りました。

第1号議案では、スカイプを用いた役員会、熊本市で行われた九州ブロック青年土地家屋調査士会会議、大阪市で行われた全国青年土地家屋調査士会の参加等々の活動報告がなされました。

昨年度は、山口市にてソフトボール大会も催され、岡山・広島・九州から多数来山され、

有意義なものになった事と思います。

第2号議案では、設立当初より懸案事項であった役員の活動に関して今までは無報酬でしていたものを、若干の手当てを付ける事を促す意見が出ました。これに対して、出席者会員の賛同を得ました。

第3号議案では、2回目となる役員改選があり、別途名簿のとおり新役員が選任されました。2期目となる大來会長を筆頭に、山口県土地家屋調査士会の中核となるべく、会員共々の連携を深め、県外の青調会会員に刺激をもらい、土地家屋調査士の発展に寄与できる様に頑張りたいと思います。

新入会員も2名迎え入れる事も出来ました。山口県青年土地家屋調査士会は、他支部や県外会員との交流・親睦を深める事により連携ができ、良き情報を得る事により、自分自身のスキルを高める事が出来ます。

それには、各自事情があると思いますが、億劫がらずに参加してみる事です。大きな変革は無いかも知れませんが、ちょっとでも今日の自分を超越するヒントがあると思います。

今後とも、山口県青年土地家屋調査士会を宜しくお願いします。



山口県青年土地家屋調査士会役員名簿		
役 職	役 員 氏 名	支 部
会 長	大 來 博 康	山 口
副 会 長	平 井 隆 雄	岩 国
副 会 長	宮 崎 敏 幸	下 関
会計幹事	福 田 真 也	下 関
幹 事	山 根 克 彦	山 口
幹 事	清 水 浩 二	下 関
幹 事	百合野 崇	下 関
監 事	三 崎 友 紀	山 口



九州ブロック青年土地家屋調査士会議 in Sasebo

山口青調会副会長 宮崎敏幸

朝、めかりPAにてジーパン姿の私が「マジか〜！・・・」っと思わず声を出した理由は他の参加メンバーが皆そろってクールビズ姿だったからです。一年前に熊本へ行った際、真夏に一人スーツ姿で現れた大來会長を記事に書いてすみませんでした。でも実際他会の参加者は半数以上が私服だったので無問題です。今回は佐世保まで九州ブロック青年土地家屋調査士会議へ参加しに行きまして。参加メンバーは大來さん、清水さん、白石さん、古江さん、私、そして特別ゲストは清水さんのご子息、17歳の清水皓太さんです。

佐世保名物といえばレモンステーキということ
で、到着してすぐ向かったお店は超有名店だったらしく、満席&要予約のダブルパンチで門前払いされました。すっかり肉を食べる気でいた我々は収まりが付き、近くのチェーン店のステーキ屋さんへと駆け込みます。ヒレやサーロインを生ビールで流し込み満足っと・・・ところが食後になぜか運ばれてくるレモンステーキひとつ。犯人は清水さんなのですが、せっかくなので名物も食べようぜ、との気配りさすですが。満腹ですが・・・。

今回はF.I.G（国際測量者連盟：1878年にパリで創設された国際的な非政府組織であり、その目的は、あらゆる分野とその応用において、測量の進歩のために国際的な協力を支援すること）およびその青年会組織のY.S.N（young surveyors network）のマレーシア大会が6月に開催され、そこに参加された5人の調査士の方々が各々体験し



発表を行う清水皓太さん

たことを報告してくださいました。国際的な会議に参加し、研究・発表等を行っている土地家屋調査士がいるということだけでも感心するのですが、今回の特別ゲスト清水皓太君はそこへ日本のyoungest surveyorとして同行し、各国の方々と交流し、スピーチまでして来たとのことですよ！（当然全て英語ですわ）。海外経験ゼロの私はその度胸と行動力に敬服致します。自分も石川遼のスピードラーニングを始めようかなどとわけの解らないことを考えてしまいます。今回の佐世保でも、九州・中国・近畿各地から集まった濃ゆ〜い調査士を前に、笑いもとつつ実に堂々たる報告をしてくれました。非常に素晴らしいことです。

残念ながら、F.I.Gでどのような活動が行われて



ステーキ食べた後の「レモンステーキ」



「Saseboキャンディーズ」のステージ



日本の「青年」はアイドルが大好きです

が前座の歌とダンスを披露し、いよいよ彼女たちの登場です。煌びやかな衣装に身を包み、キャンディーズやピンクレディーの名曲などを熱唱する姿に「青年」土地家屋調査士たちは次第に魅せられて行きました。歌とダンスだけではなく、我々観客を巻き込み一発ギャグをやれなど無茶振り。Tシャツを破く人や、出てくるなりズッコケてそのまま退場する方など、皆さん思い思いにステージを楽しみます。最後のジャンケン大会ではなんと古江さんが見事勝ち残り、「一緒に記念撮影権」をGET！。最前列で白石さんと一緒に声が枯れるほどノリノリだった彼、舞台上で今日一番の笑顔でした。

さて、佐世保の夜の締めはもちろん佐世保バーガーでしょう。二次会でお姉さんにリサーチしたブルー〇カイというお店へ。アメリカテイストの小さなネオン看板が光る、カウンターのみのお店です。年配の女性が一人、声をかけづらいほど寡黙にハンバーガーを焼いています。なんとかベーコンチーズバーガーを注文するも、飲み物を頼むタイミングを逃して「お冷やでいいね！」と押し切れ、さすがのS水親分も小さく「…はい」と答えるしかない…「史上最強のハンバーガー店」の称号を勝手に授与しましょう。一見無造作に作られるそのハンバーガーは、厚切り



シメは佐世保バーガー

いるかとか、最先端の研究内容がどのようなものであるかとか、皆さん丁寧に詳細に報告して頂いたのですが、レベルが高すぎて、お肉で満腹の私にはほとんど理解不能でした（平謝り）。

そして懇親会ですが、山縣パラダイスというお店です。要はレトロな屋台村のような所で、広場にステージが設置してあります。そう、この場所こそが知る人ぞ知る伝説のご当地アイドル「sasebo キャンディーズ」のホームステージらしいです。彼女たちを見るためにわざわざ今大会に参加した方もおられたようです。ステージ前をほぼ貸切りで、乾杯・歓談もそこそこに、可愛らしいジュニア達



今日一番の笑顔で記念撮影

見無造作に作られるそのハンバーガーは、厚切り玉ねぎの辛みとコショウの効いたとても大人な、美味しいハンバーガーでした。後で調べたところ実はこのお店（こればかり）、60年近い歴史を誇る、佐世保でも最古参クラスの有名店らしいです。ハンバーガーはなぜか逆さまで出てくるらしく、クルッとひっくり返してかぶりつくのが作法らしいのですが、先に教えて欲しかったわ…美味しいけどもなんか食べにくいなあと思ったんだよね。人生まだまだ勉強ですわ。

それでは次回は11月、「岡山で全国大会やっちゃうけんね、の巻」です。お楽しみに。

岡山県青年土地家屋調査士会主催の研修に参加して

宇部支部 白石龍二

平成26年6月28日に岡山県青年土地家屋調査士会主催の研修に参加しました。

研修テーマは「土地家屋調査士におけるGIS」でした。

最近いろんなところで、GISという言葉が耳にします。「GISはどんなものなのか、それは難しいのか？」そんな疑問を胸に残させる恐怖心から研修に参加しました。(何となく横文字(ローマ字)には苦手意識がある年代?です。)皆さんは、ご存じと思いますが、GISは地図情報システムの事です。研修では福島会の白土洋介氏を講師に迎え、地図太郎PLUSというソフトを使いGIS基礎的な取扱いを学びました。14条地図を地理院地図(航空写真)上に重ねてみる事を行った。パソコンの苦手な私は周りの方に教えて頂きながら何とか出来ました。

境界確認において皆さんも公図と地図を重ねて現地と公図の状況を確認させる事と思いますが、このシステムを使えばより正確かつ簡単に重ねる事が出来ます。測量CADのTOWISEをお使いの方は、GoogleEarthにCADデータを張付けたりさせていると思いますがそれと同じです。また、震災地での



調査士業務の体験談も聞く事が出来ました。皆さんも是非体験してみてください。触る事から始めて頂けたらと思います。

当研修は、北は大阪府、南は鹿児島県から参加があり、交流も深める事が出来ました。大変有意義な研修に参加する事が出来ました。この経験を今後の業務に生かしたいと思っています。

最後に、今回研修に呼んで頂いた岡山県青年土地家屋調査士会の皆さん、また、講師の白土先生、貴重な研修に参加させて頂きありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

親睦クラブ活動

『別府シーサイドリレーマラソン』に参加しました！

ランニング同好会 伊藤真由美

風薫る2014年5月25日（日）大分県別府市の別府国際観光港で行われた『別府シーサイドリレーマラソン』に参加してきました。参加者は、井上哲也先生、若月先生、田村直久事務所の森下さん・事務局の伊藤の同好会メンバーと井上先生の奥様、若月先生のご友人藤田さん、私の夫を加えた総勢7名です。

昨年の9月にJRA小倉競馬場にて対戦した大分県土地家屋調査士のランニング同好会からのお声かけにより大分県での再戦となりました。前回山口会が勝利している手前、たやすく負けるわけにはいきません。

コースは、周回1.5km、アップダウンの少ない比較的走りやすいコースです。

天候は曇り、港ならではの気持ちの良い海風が吹いていて、まさにマラソン日和です。

スタート前、大分会と互いの健闘を祈りエールを交わし、そしてスタート！

リレーマラソン初参加の私はそのスピードに圧倒されました。ほぼ全力に近いスピードで駆け抜けるランナー達。リレーマラソンは、仲間と一緒に和気藹々楽しく走るものと思っていたイメージが一変。これは、全力を出し切らねばとプレッシャーと気合が入りました。

若月先生からスタートした我が山口会は、好調な滑り出し。7人で順番に1周ずつ走りました。実際に走ってみると、最初の半分は快調に進みますが、やはり途中でペースダウン…後半アスファルトから土のグラウンドに入るとさらに足が重く感じられます。でもチームや大分会の皆さんが声をかけて下さり最後の力がふりしぼれました。あっという間の

1周です。心臓がバクバクし、リレーマラソンってこんなにきついんだと実感しました。

私は、4周走りましたが、周回ごとに疲労感が増し、だんだんとタイムが落ちてしまいました。若月先生、藤田さんが1周多く走って下さり、最後はみんなで手をつないでゴールテープを切りました。本当に気分爽快でした。

大分会との勝負ですが、最初こそ山口会がリードしていましたが、中盤から後半にかけては抜きつ抜かれつのデッドヒート！でも、最後は約1分の差をつけて辛くも勝利しました！！

レース後、大分会の皆さんとレースを振り返りつつお互いの健闘を称えあい、次回は、山口県内のリレーマラソンで再戦することを約束しました。

その後、山口会メンバーで、別府市内の「別府ひょうたん温泉」に移動し、温泉に入りレースの疲れを癒し、昼食で大分の味を堪能し、大満足で帰路に着きました。



『馬関まつり』に参加して

まつり同好会 責任者 清水浩二

平成26年8月23日（土）、24日（日）に『第37回 馬関まつり』が開催され、今年も『まつり同好会』としての活動助成金の交付を受け、出店致しました。

参加メンバーは昨年とほぼ同じメンバーでしたが、楽しい二日間を過ごす事が出来ました。

今年も前日が公嘱協会の総会が開催される事が決まっており、前日までに必要な道具等の準備を行う事にしましたが、準備の日は雨でした。去年も雨に悩まされた気が…当日さえ雨でなければ良いと思い準備を行いました。

当日が近づくにつれ天気予報は40%～60%を行ったり来たり、もしかしてまた雨か？と思っておりましたが、24日の日曜日が雨の予報だったからでしょうか、23日の土曜日は、多くのお客様で賑わいました。メンバーはそれぞれ、発泡酒や缶チューハイを燃料（？）にして綿菓子作りや、おもちゃの販売に精を出しました。特に山崎さんは隣の炭火焼きの煙にも負けず、黙々と見事な形の綿菓子を作り続けるすばらしい職人っぷりを見せてくれました。腕の毛にも大量の綿菓子が絡みつ

ていましたが…。

予報どおり二日目は17時頃に突然の大雨が降りだしました。19時から、4,000人参加の平家総踊りが開催されます。このままでは、総踊りは中止になるのでは？と思われましたが、なんと開始30分前には完全に雨があがりました。

今年は、23日の朝を金沢で迎えていましたので、朝の準備から参加する事が出来ずに他のメンバーに迷惑を掛けてしまいましたが、来年こそは最前線で参加させてもらおうと思います。

昨年に引き続き、出店メンバーの家族も来てくれ、子供達は模擬店の店員となり手伝ってくれました。

昨年購入したミッキーグッズは相変わらず売れずに在庫の山となっている事は内緒です。2016年まで使用できますが、来年も売れないだろうなあ…誰か地元の夏祭りで売って下さい！

最後になりましたが、参加してくれた会員の皆様、遠く岩国からきて下さった広報担当理事の周原会員、本当にありがとうございました！



会員の作るページ

秋祭りが近づいた菅原神社

萩支部 廣石 勝

私の事務所（阿武町奈古の東方という所、奈古駅より歩いて数分の場所で役場の裏通り）の3軒先に、この神社はある。当然のように別名を天神様と言う。東方と市という2つの自治会が、この神社のお世話を年中している。

9月に入ると、夜7時半頃から、巫女の舞の練習に伴う音（太鼓の音色）がドン・ドン・ドン〜と聴こえてくる。今年もこの時期になったのだな！と思う。

田舎は特に、子供が少なくなったので、巫女を探す、つまり保育園に通う年代位の女の子を探し出すだけでも一苦勞と思われるのだが、どうにか毎年、奈古の町内から女の子を探し出し、巫女の舞の奉納をしているようである。

宵宮祭は、9月24日で境内に於いて、木製のだしの壇上で6回位舞い、本宮祭の25日は、街中に出て、各所で同じく、だしの上で舞う。昔からある恒例のお祭りなので、地域の皆さんもよく御存知で、多くの人出がある。

小児期の可愛い盛りの女の子が舞っているのを見ると、私も思わず見とれてしまう！

この神社は、私にとっては近くなので、氏神様みたいな存在となっている。

私が開業した当時は、この神社の附近には、何軒かの個人商店があったが、高齢により皆廃業され、商店や事業所は私のみとなったので、住所を移転したのを機に、今後はこの神社に対しての志も少し気を使わねばならないかな、と思う。



事務局だより

会員異動状況

1. 会員入会状況

	氏名 (ふりがな (生年月日))	入会 年月日	事務所	TEL	FAX
	あこう たつや 吾郷 達也 (S53.11.21)	H26. 8. 11	〒753-0211 山口市大内長野215番地 4	(083) 929-3952	(083) 929-3962
	よしだ まさひろ 吉田 匡宏 (S22. 2. 7)	H26. 9. 1 (再入会)	〒755-0026 宇部市松山町二丁目 3 番 1 号	(0836) 33-1223	(0836) 33-1228

◆新入会員よりひとこと

本年 8 月、調査士会 山口支部に入会させていただきました、吾郷達也と申します。

平成17年の試験に合格し、この度の登録に至りました。これまで12年間 調査士業務に携わってまいりましたが、これからは調査士として職責を全うし、皆様に信頼される調査士を目指し、日々の努力・研鑽を重ねてまいりたいと思います。

何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2. 会員数

平成26年 9 月 1 日現在会員数

会員数 234 法人数 3

3. 事務所変更

支 部	氏 名	変 更 年月日	変 更 後		
			事務所	TEL	FAX
山 口	岩脇 薫	H26. 2. 23	〒754-0031 山口市小郡新町七丁目 1 番37号	(083) 941-6844	(083) 941-6846
防 府	吉村 憲和	H26. 5. 12	〒747-0065 防府市大字大崎254番地の 1	—	—
宇 部	鶴巻 栄一	H26. 6. 2	〒755-0062 宇部市鵜の島町 7 番25号	(0836) 37-4144	(0836) 37-4154
宇 部	渡邊 行樹	H26. 6. 2	〒755-0062 宇部市鵜の島町 7 番25号	(0836) 37-4144	(0836) 37-4154
山 口	板垣 龍夫	H26. 8. 1	〒754-0894 山口市佐山945番地170	(083) 988-2111	(083) 989-6670

4. TEL・FAX等変更

支 部	氏 名	変更事項	変更後
下関	柴田 浩志	メールアドレス	shibata03@tip.ne.jp
岩国	尾崎 友浩	メールアドレス	oza2243@sky.megaegg.ne.jp

会務報告

開 催 日	会 務	場 所
5月10日（土）	中国ブロック協議会役員会議・監査会	松 江 市
	下関支部総会	下 関 市
5月13日（火）	周南支部総会	周 南 市
5月14日（水）	第2回会報編集会議	調 査 士 会 館
5月15日（木）	第1回綱紀委員会	調 査 士 会 館
5月16日（金）	山口支部総会	調 査 士 会 館
	宇部支部総会	宇 部 市
5月17日（土）	山口県司法書士会定時総会	山 口 市
5月21日（水）	会報校正	調 査 士 会 館
5月23日（金）	萩支部総会	萩 市
5月24日（土）	山口県行政書士会定時総会	山 口 市
5月29日（木）	第2回業務部会	調 査 士 会 館
	定時総会打合会	調 査 士 会 館
5月30日（金）	第67回定時総会	山 口 市
6月3日（火）	第2回境界問題相談センター運営委員会	調 査 士 会 館
	第1回広報部会	調 査 士 会 館
6月10日（火）	第3回業務部会	調 査 士 会 館
	第1回総務部会	調 査 士 会 館
6月14日（土）	土地賃借料についての協議	山 口 市
6月16日（月）	公嘱協会第9回理事会	調 査 士 会 館
6月17・18日 （火・水）	日調連第71回定時総会	東 京 都
6月23日（月）	第1回山林地図検討委員会	調 査 士 会 館
6月24日（火）	山口法律関連士業ネットワーク第2回理事会	山 口 市
	第2回総務部会	調 査 士 会 館
	会則第109条に基づく調査報告	山口地方法務局
	土地家屋調査士法施行規則第39条の2の規定による調査についての協議	山口地方法務局
6月27・28日 （金・土）	中国ブロック協議会第57回定例総会	松 江 市
6月28日（土）	中国ブロック協議会担当者会同	松 江 市
7月3日（木）	会則第109条に基づく協議	山口地方法務局
	第1回「土地家屋調査士会社会事業部と公嘱協会との合同研修会」連絡協議会	調 査 士 会 館
7月12日（土）	第1回本部研修会	山 口 市
	第4回業務部会	調 査 士 会 館
7月14日（月）	土地家屋調査士会と公嘱協会との協議会	調 査 士 会 館
7月15日（火）	筆界特定制度と調査士会ADRとの連携についての協議会	山口地方法務局

開 催 日	会 務	場 所
7月16日（水）	公嘱協会第1回理事会	調 査 士 会 館
7月18日（金）	第2回山林地図検討委員会	山口地方法務局
7月19日（土）	地籍問題研究会第10回定例研究会	埼 玉 県
7月22日（火）	第3回境界問題相談センター運営委員会	調 査 士 会 館
7月23日（水）	山口法律関連士業ネットワーク定期大会	山 口 市
	全国一斉表示登記無料相談会打合せ会	調 査 士 会 館
7月25日（金）	第2回財務部会	調 査 士 会 館
7月26日（土）	山口法律関連士業ネットワーク「一斉共同相談会」	山 口 市
7月29日（火）	第2回綱紀委員会	調 査 士 会 館
7月31日（木）	全国一斉表示登記無料相談会	調 査 士 会 館
8月5日（火）	第2回常任理事会	調 査 士 会 館
8月18日（月）	第4回境界問題相談センター運営委員会	調 査 士 会 館
8月20日（水）	中国ブロック協議会役員会議	鳥 取 市
	第3回会報編集会議	調 査 士 会 館
8月21日（木）	第2回「土地家屋調査士会社会事業部と公嘱協会との合同研修会」連絡協議会	調 査 士 会 館
8月22日（金）	登録証交付式	調 査 士 会 館
	登録申請者への対応	調 査 士 会 館
	会則第109条に基づく調査についての協議	調 査 士 会 館
	公嘱協会通常総会	山 口 市
8月25日（月）	第3回山林地図検討委員会	調 査 士 会 館
8月28日（木）	境界問題合同相談会	山口地方法務局
8月29日（金）	第2回理事会	山 口 市

広報部より

会員の皆様の楽しい話題、貴重な体験等をどんどん募集しております。

編集後記

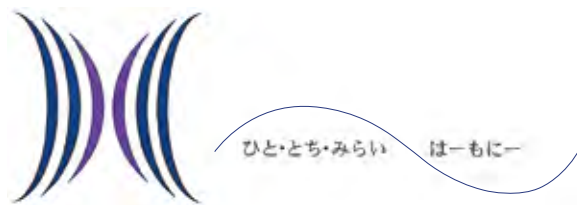
出前授業に向けて、概ね月に2回程度、生徒とコミュニケーションを図るため、下関支部の先生方が三人一組となり、外業実習をサポートしています（清水業務部長のご厚意により、当方も6/4に参加）。

次に、日調連発行の月刊誌で毎月、各单位会によるシリーズ企画「我が会、我が地元」が順に掲載されています。山口会が担当する来年の7月号では、井上副会長より、山林地図に対する取り組みの様子などがご紹介される予定です。

併せてご報告申し上げます。

（広報部 豊川）

発 行 山口県土地家屋調査士会
〒753-0042 山口市惣太夫町2番2号
電 話 (083) 922-5975
F A X (083) 925-8552
ホームページ <http://www.chousashi.net/>
Eメール yamatyo@chousashi.net
振 替 01590-5-11085
発行者 山口県土地家屋調査士会
会 長 西本 聡士
広報担当副会長 板垣 龍夫
広 報 部 長 豊川 奎植
理 事 周原 稔
〃 三崎 友紀
印刷所 大村印刷(株)



山口県土地家屋調査士会

〒753-0042 山口県山口市惣太夫町2番2号
TEL083-922-5975 FAX083-925-8552
ホームページ<http://www.chousashi.net/>
Eメールyamaty@chousashi.net